

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 // 平成23年度(2011年)9月卒業希望の方へ

本年9月に卒業を希望し、2月までの「卒業試験」に合格していない方は5・6・7月のいずれかの科目修了試験の際に「卒業試験」を受験してください。ただし「卒業研究」提出予定者は、「卒業試験」受験の必要はありません。

●卒業のためのレポート提出期限などについて

卒業のためのレポート提出期限、スクーリング受講期限などは『学習の手引き』5章でご確認をお願いいたします。初回レポート提出は7月20日必着としますが、例外は下記のとおりです。

- (1) 8月の心理学実験Ⅰ・Ⅱ、心理学研究法Ⅰ・Ⅱスクーリング受講者で、スクーリング受講後に提出が要求されているレポート
- (2) 9月の実習事後指導スクーリング受講者の実習事後レポート

●スクーリング受講の特例

卒業に必要なスクーリングは、8月末までに受講いただくことが原則です。9月中のスクーリングを受講する方は、特例で9月卒業を可能にします。ただし、この特例を利用する場合、卒業日が9月24日より遅れ、9月30日付卒業が原則となります。

●「国家試験」対策講座について

「特講・社会福祉学5・6・7」は9月卒業予定者もお申し出をいただければ、卒業後も受講できます。

2 平成23年度(2012年)3月卒業希望の方へ

1 卒業研究受講希望者へ

「卒業研究」の受講を希望の方は5月5日必着でお申込をおこなってください。受講の可否や指導教員決定通知を5月末までに発送します。

2 卒業後に「科目等履修生」として「社会福祉援助技術実習指導・実習」を受講する希望の方へ

来年3月卒業後に4月以降「科目等履修生」として再入学し、「社会福祉援助技術実習指導A・B・実習」を受講することを予定されている方には、来年1月末までに下記3つのすべての条件を満たすことが必要です。

- ①卒業要件を確定させる
- ②実習指導と実習以外のすべての指定科目の単位修得を行う（21年度以降入学者は1月末までに演習Cの単位修得も必要）。
- ③「科目等履修生」の出願をすませる

なお、20年度以前入学者は「正科生」のまま実習を受講することをお奨めいたします。

3 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連の「実習」「演習」関連の申込や提出物の締切については、1部p.9をご覧ください。また、質問を電子メールで送付する方は、uj@tsukyo.tfu.ac.jpをお願いいたします。

★=平成21年度以降入学者 ◆=平成20年度以前入学者

1 発送物のご案内

「◆演習Ⅰ」「★演習A」結果通知（1/21・2/25事後レポート締切分）

4月11日または30日（教員添削遅延分）発送済

「◆演習Ⅰ」「★演習A」スクーリング受講許可通知・受講料納入依頼書（5/31締切分） 6月15日発送予定（7・8月受講者分）

「◆演習Ⅱ」「★演習B」スクーリング受講許可通知・受講料納入依頼書（4/15締切分） 4月25日までに発送済

「◆実習指導（事前）」「★実習指導B-1」「★演習C-1」スクーリング受講許可証（5/3・4受講） 4月12日発送済

「◆実習指導（事前）」「★実習指導B-1」「★演習C-1」スクーリング受講許可証（5/14・15・5/21・22・5/28・29・6/25受講）

4月26日発送済

実習内諾結果 内諾書が到着次第順次発送

「★実習指導A」+「★実習指導B」スクーリング費納入依頼書

4月26日発送済 納入期限5月20日に延長

「◆援助技術現場実習」・「★援助技術実習」実習費納入依頼書

4月26日発送済 納入期限5月20日に延長

2 「◆演習Ⅰ」「★演習A」受講申込について

「◆演習Ⅰ」「★演習A」のスクーリング受講申込締切は、5月31日までとなっています。3年次編入学新入生を含む3年生以上で、来年度実習希望で未受講の方は忘れずにお申込みください。申込みは、『レポート課題集（1・2年）』巻末ハガキをご利用ください。

震災のため、今年度の「◆演習Ⅰ」「★演習A」のスクーリング受講条件は、23年度新入生は無条件で受講が可能とします。昨年度までの在生で受講条件を満たしていない方は理由書を提出いただき、認められれば受講が許可となります。ただし、受講条件の前提となる「◆演習Ⅰ」「★演習A」1単位めのレポートや「◆社会福祉援助技術論Ⅰ」「★社会福祉援助技術総論」のレポートは6月末までに提出するようにご努力ください。

3 社会福祉士・国家試験合格率について

今年1月に実施された第23回社会福祉士国家試験の本学通信教育部卒業者の合格率は、下記のとおりでした。これまでになく、多くの卒業生に合格していただくことができました。

平成22年度(9・3月)卒業生	160名中 85名 (合格率53.1%)
平成21年度以前卒業生(既卒)	136名中 38名 (合格率27.9%)
合計	296名中123名 (合格率41.6%)

合格した方のご努力を祝したいと思います。また、今後のご活躍を祈念しております。全国平均合格率は28.1%でした。

通信教育部単独の国家試験対策講座は「特講・社会福祉学5」（追加履修登録5/10まで特別受付中）です。通学課程で開講される対策講座は今年度内容を見直し中で、受講の可否などは実習受講予定者に5月下旬までにご案内いたします。

4 精神保健福祉士 取得希望の方へ

精神保健福祉士関連の「実習」「演習」についての申込締切については、1部p.10をご覧ください。精神保健福祉士関連の「実習」「演習」についての質問を電子メールで送付する方は、uj@tsukyo.tfu.ac.jpをお願いいたします。

1 「演習」「実習」関連各種発送状況について

下記のものを送付しています。未着の方は大至急ご連絡ください。

- 1) 「精保演習」スクーリング受講判定結果(クラス) 通知・納入依頼書(5/10納入締切) 4月21日までに発送済
- 2) 「精保実習(事前指導)」クラス通知(5~7月受講希望者)・納入依頼書(5/10納入締切) 4月25日までに発送済
- 3) 精保実習費納入依頼書 4月25日請求済(5/20納入締切)

※実習受入先再調整該当者を除く。

2 精神保健福祉士・国家試験合格率について

今年1月に実施された第13回精神保健福祉士国家試験の本学通信教育部卒業者の合格率は下記のとおりでした。合格された方のご努力を祝し、今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。

平成22年度(9・3月)卒業者	59名中39名合格(合格率66.1%)
平成21年度以前卒業者(既卒)	29名中10名合格(合格率34.5%)
合計	88名中49名合格(合格率55.7%)

※全国平均合格率は58.3%(7,233人中4,219名合格)。

合格するためには効率のよい学習が必要です。受験準備にご不安の方は、次項の対策講義を受講ください。

3 国家試験受験対策講座のご案内

現在、「特講・社会福祉学6・7（精神保健福祉士国家試験対策講義A・B）」の追加履修登録のための申込みを受付けています。受講希望者は郵送にて「特講・社会福祉学6・7※追加履修登録希望」、①学籍番号、②氏名を明記のうえ追加履修登録手数料1,000円（定額小為替）を同封して5/10までにお申込みください。対策講義の内容は『レポート課題集2011（3・4年次）』p.219～224をご確認ください（「特講・社会福祉学7」の2日目10/30の時間は9：20～16：10に変更となりました）。

※「特講・社福6・7」セットまたはそれぞれ単独での履修も可能です。

5 教職免許状 取得希望の方へ

前号の『With』74号p.99以外のご案内は下記のとおりです。

- ・各実習受講希望者は、①実習事前指導スクーリング申込のための受講条件、②実習校（先）に大学から内諾依頼状を発行するための条件の両方を満たす必要があります。
- ・採用試験受験希望者へ 教員採用試験の申込締切がせまっている都道府県もありますので（東京都5/13まで延長中など）、ご注意ください。「教員免許状取得見込証明書」が必要な方の発行条件は『With』74号p.99参照。

編集後記

虚心合掌 (K.S)

仙台もすっかり春めいてきました。各地に震災の影響はまだ色濃く残っていますが、皆で力を合わせて乗り越えていきましょう。1日も早い復興を願って…。(PIYO)

1日24時間が大切になりました。
(のーさん)

この度の震災は皆さま各々に影響のあったことと思います。私は自分の日々の過ごし方、家族や友達のこと、自然や地球、科学のことをたくさん考えました。大切にしたいことや学びたいことが精製されました。
(グリーン)

仙台にも桜が咲きました。めざましテレビの「さくらエイド」が最近の楽しみです。
(kk)

自身も被災者となり、行動だけではなく“考動”が大切なのだと感じました。普段から、良く考えて動けるよう努力したい。
(スター☆)

震災から1カ月が過ぎました。ともにいたわりあい支えあってこの苦境を乗り越えましょう。
(Y.O)

「明日は檜になろう」という話を、今になって思い出しました。結局、ヒノキにはなれなかったですが…アスナロはヒノキにひけをとらない優良材とのことです。必ずヒノキにならなくても、何ら見劣りはしない！と云われてもやっぱり目指すはヒノキかなと思います。
(myuu 2)

祝 開幕\(-o-)/ (H)

些細なことでも、意識を変えてみていくことや、ひとつひとつの行動や、ひとりひとりの中にある希望が繋がって、やがて大きな力になりますように。(M)

先日、石巻で泥かきや家屋の片付けなどの活動をしてきました。以前訪れた街並みがすっかり変わってしまっていたのがショックでした。微力ではありますが、これからも被災者の方々のお役に立てるようボランティア活動に取り組んでいきたいと思っています。
(どんぐり)

倉敷の給水車、広島のカス復旧隊、栃木や九州の牛乳、鳥取のヨーグルト、愛知県小牧市のヤマト運輸、全国各地からの支援・物流に感謝。
(Pon)

前向きなだけではいられない。後ろを向きたくなることもある……。福島県浜通り、どうなっちゃうんだろう。
(A)

新年度から通信教育部に入りました。みなさまの学習がスムーズに進むようがんばりますので、どうぞよろしく願います。
(とら)

新年度のスクーリングが始まり、久しぶりに多くの通信教育部の学生の方々とお会いし、大変うれしく思いました。なかなか学習に専念できない環境の方もいらっしゃるかと思いますが、できるかぎりのサポートをしていきたいと思っていますので、よろしく願います。
(いぬわし)